



タイタンの情報を

The poster features a large red title "TITAN LIVE 2026" on the right. In the center, there are two black and white photographs of Ken Shimura. The top photo shows him from the chest up, smiling, wearing a brown suit and tie. The bottom photo is a close-up of his face, looking intense with his mouth open as if singing. To the left of the photos, the text "爆笑問題 with タイタンシネマライブ" is written vertically. Below the title, a banner at the bottom reads "全国映画館で 同時生中継!" (Simultaneous live broadcast at national movie theaters!). At the very bottom left, there's a small circular logo with the number "27" and the character "館" (theater). The background is dark brown.

2
シリカホテルヨ号拿
TITAN
Talent
Info.

-

竹内が独りで何役もこなす
YouTubeチャンネルに清水が参戦
話題サキドリ(ホープ)賞



竹内腕の見せどころ

★謎の楽器「ブルターリー」やギター演奏、自身の漫談ライブ「江戸のすさま風」のチラシ描き。さらにイラストを描き、それをアニメ化し、そのキャラクターのアフレコでも務める作品「ストリーとライト」シリーズも公開中。竹内がとにかく腕を見せまくっているチャンネルだ。新たにキュウ清水とともに働く演技モノもスタート予定。それぞれコンビでは、「ネタを書かないほう」の2人が作りあげる世界とはどんなものなのか、期待したい。



【編集memo】3年ぶりの紙面開催となった本アワード。実は、受賞取材後にネコニスズのM-1準決勝初進出が決定した。紙面を作りながらふと見たネットニュースの進出者リストにその名を見ついたとき、「わあッ」と思わず声が出た。「年末始も赤ちゃんのヨコヨ快進撃が見られる!」と思うと、ワクワクが止まりません。ガババ、赤ちゃん! ネコニスズ! 全力応援。

【編集部評】ずっとこどっこいな表情、声など、味のある表現力でCM、声の仕事を複数経験。演技仕事では、タイタン若手隨一。

【竹内の挑戦2025】コンビ活動とは別に定期開催している漫談ライブ「江戸のすさま風」が1周年。BINの先輩たちからライブに呼んでいただけようになりました。また、独りのYouTubeチャンネルも開設。僕も30歳を超え、ボヤボヤしてられません。今後は清水さんをゲスト的に迎え、演技に挑戦していきます。脚本は僕が担当。今まで脚本は書いたことはありませんが(笑)。「竹内の腕の見せどころ」というチャンネルなので、僕が腕を見せます。今年はCMに何本か出させていただいたのも大きなニュースでした。電車内のモニターでそのCMが流れているところにも遭遇。もちろん(笑)、他の乗客に気づかれませんけど!

【編集部評】落ちていた雰囲気をまとうが、既婚隠しの押田に誰よりもキレいた姿が印象的。結果、それは後輩・押田への「恋愛の歪んだ愛情」のようなものだったことが判明。また、改めてではあるが、工工声の持ち主。表現力も抜群。演技の仕事が舞い込んで欲しいと長年願っていたところ、竹内チャンネルで演技に挑戦するという情報をキャッチ。期待を込めて!!

【清水のニュース2025】キュウとしての単独公演が10回目を迎えたこと。また、今年は母校(中学)の講演会に呼んでいただいたのも大きなニュース。あと、僕の髪を下した写真がネット記事になったこと。「北山宏光さんに見える」というような記事になりました。まさかのビジュアルでハネる(笑)。野望であり挑戦として、役者業に力を入れていくを決意。まずは竹内の脚本で、色々な役に挑戦していきます!

【編集部評】一昨年夏ごろ、急に赤ちゃんだと名乗り出した相方・館野への“戸惑いや迷い”はすっかり消え、さまざまな角度から赤ちゃんに“訂正”をうながしてきた1年。(館野の“赤ちゃんです!”に対し、「あ、違います」というシンプルな訂正が個人的には一番好き)そんな訂正行為の一方で、特に撮影時は館野の極薄毛量の前髪が割れていないか、館野以上に気にかけている優しさも。ヤマゲンパパ、我が子と共に赤ちゃんのお世話、お疲れ様! を込めて。

【ヤマゲンの思い出2025】見取り図とか、大阪時代の仲間が大きなライブに呼んでくれたりしたのがうれしかったのはもちろん、あちらが僕たちを呼べることに喜んでいたことがめちゃめちゃうれしかった。楽屋でも、宿泊先でも、大阪時代の感じのままでしたね(笑)。

名古屋の営業で、屋外のステージに出たときのこと。雨が降っていて、お客様たちは傘をさして僕らの漫才を見て貰てる中、館野が「赤ちゃんです」としたら、傘をささずに手で大きなXを作って、「違います!」と猛抗議するおじさんがいたこと。しかも2回目のステージでも、同じ熱量で「違います!」と抗議してました。今年の思い出です(笑)。

【押田の思い出2025】パーソン・オブ・ザ・イヤーを逃しましたが笑撃度は1位でした賞
押田
シティホテル3号室

【編集部評】怪奇パパ。以上。

【パーソン・オブ・ザ・イヤーを逃したことについて】「逃しました」と言わなければ逃したことすら気づかなかったと思いますが、「逃しました」と言われたせいで少し悔しい気持ちになっています。

【押田の思い出2025】既婚隠しパレ元年でした。FF4のセシルのような1年と言えるでしょう。暗黒騎士だった過去を捨て、パラディンとしてレベル1からやり直している感じです。

【来年の抱負】キングオブコント優勝。

赤ちゃんに
真実(ホントのこと)を
言い聞かせてきた
【敢闘】賞
ヤマゲン
ネコニスズ

※

活動内容、注目度、笑撃度などから
編集部独自の角度で選出!
3年ぶり開催

GOGAI Awards 2025

既婚バレ押田の怪奇ぶり
今年は42歳赤ちゃんの活躍と

昨年のM-1準々決勝で話題沸騰、年始の「おもしろ荘」優勝で勢いに乗った、自称赤ちゃんとネコニスズ・館野。さまざまなコンテンツで引っ張りだこ状態に。今年のパーソン・オブ・ザ・イヤーは、42歳赤ちゃんに決定した。

おめでとう赤ちゃん。
ちなみに。最終選考ギリギリまでその座を争っていたのが、11年間隠していた既婚&パパ事業をコント単独ライブで公表したシティホテル3号室・押田。自分で勝手に隠し続け、勝手に肩の荷を下ろしてから、コワい笑顔振りまいしているといううどーでもいい理由をつけて、惜しくもその座を逃した、ということにしておいた。

【受賞コメント】どれくらいスゴイことなのかわかっていないけど、うれしいです。

【館野の思い出2025】テレビで見てた人、会いたかった人にお会いする機会が多かった1年。嬉しかったことは、ポケモンの公式アカウントが“赤ちゃん”の口調でポストしてくれたこと。印象に残っているのは、とあるライブで漫才をしたとき、最前列のお客さんが発した「きっし!」という声をマイクが拾ってしまって、会場全体がウケたこと。「きっしょい!」と言いかけたけど、小さい「よ」から先は飲み込んでくれた(笑)。とある学園祭のときも「赤ちゃんです」ってあいさつしたら、最前列の女子学生が「ヤバイヤバイバイバイバイバイ」ってガチのほうのヤバイを連呼してました(笑)。色々なところで漫才させていただいた証拠。来年もガババ(頑張る)。

今年はさまざまな場所で漫才披露
初めて生・赤ちゃんを見た人の反応さまざま



ペーパー
オーナメント
クリスマス特別付録

好みのハサミやカッターなどでキトリ、
○部分に穴を開け、
これまた好みの紐を通して完成!

